日本舶用機関整備協会中部支部 令和元年度第1 回役員会

日 時 令和元年12月9日(月) 15:30~17:00

場 所 名古屋港湾会館 3階 会議室

出席者 15名

来 賓 (一社)日本舶用機関整備協会 渡邉 元尚 専務理事

議事概要

事務局から、役員総数18名中、10名の出席をいただいているとの報告があった。



磯部支部長 挨拶

開会にあたり、磯部支部長から

「本日は、年末ご多忙の折、役員会に多数お集まり頂き、ありがとうございます。

また、日本舶用機関整備協会 渡邉 専務理事 には、ご多忙のところご臨席を賜り、誠にありがとうございます。

皆様もご承知のとおり、「太田鉄工 太田会長におかれては、秋の黄綬褒章を受章されました。」、太田会長 誠におめでとうございます。

太田会長には、当支部及び業界発展のため、引き続きお力添えいただきますよう宜しくお願い致します。

さて、今年も、豪雨・台風と自然災害が相次ぎ、全国各地に甚大な被害をもたらしました。 一方、「ラグビーワールドカップ2019日本大会」は、12会場で44日間に渡り開催され、入場者数170万人超を動員、海外からも40万人以上の来日があったとのことで、日本代表チームの活躍もあいまって、日本中を夢中にさせ素晴らしい大会であったと思います。

国内景気に目を向けると、長引く米中貿易摩擦や日韓関係の悪化など、輸出に頼る製造業の 悪化が見られ、非製造業では、10月の消費税増税前の駆け込み需要の反動減への懸念が広 がり、年度末に向け企業の先行き見通しは慎重になっております。 さらに、中国や韓国企業との価格競争激化で不振が続いている大手造船業界では、「三井造船が千葉工場での大型商船建造から撤退し、橋梁事業などに特化する」との報道もあり、 我々、船舶関連事業を取り巻く環境は厳しい物がありますが、皆様のところは如何でしょうか。

当支部としましては、中部運輸局はじめ日本舶用機関整備協会等、関係機関と連携し、少しでも会員皆様のお役に立つよう努めて参りますので、今後とも皆様のご協力を宜しくお願い致します。」

との挨拶の後、支部長が議長となり議題に沿って議事が進められた。

議題1、(一社)日本舶用機関整備協会の現況

(一社)日本舶用機関整備協会 渡邉専務理事から次の内容について説明があった。



渡邉専務理事

- 1、令和元年度事業の進捗状況
- 2、2020年度舶用機関整備士資格検定事業計画(案)
- 3、検査の合理化・効率化について国土交通省への要望
- 4、令和元年度 会員の入退会

議題2、日本舶用機関整備協会中部支部の現況 事務局から次の内容の報告があり、承認された。

1、令和元年度の活動状況及び令和2年度の活動計画

令和2年6月22日(月)13:30~ 名古屋港湾会館 「日本舶用機関整備協会中部支部 第22回通常総会」

令和2年7月6日(月)15:30~ 名古屋港湾会館「愛知県舶用機関整備業協会 第39回定期総会」

令和2年12月7日(月)15:30~ 名古屋港湾会館 「日本舶用機関整備協会中部支部 役員会」

- 2、令和元年度の決算見込み及び令和2年度の予算見込み
- 3、日本舶用機関整備協会中部支部の会員の動き

令和元年10月18日 現在

愛知県14者(うち、中部舶用工業会 会員 11者)静岡県16者(うち、中部舶用工業会 会員 9者)三重県26者(うち、中部舶用工業会 会員 18者)福井県8者(うち、中部舶用工業会 会員 3者)製造会員2者(うち、中部舶用工業会 会員 2者)合計66者(うち、中部舶用工業会 会員 43者)

役員会終了後、中部運輸局海上安全環境部 首席海事技術専門官 小橋 素己 様を講師 に迎え、「船舶検査の動向等に関する研修会」を開催した。



研修会 風景

研修会では、次の内容等について詳細な説明を受けた後、質疑応答が行われ参加者の船舶検査制度及び環境に関する国際規制等の概要など、知識の向上が図られたものと思料される。

- 1、船舶の安全基準(国内・国際)に係る最近の動向
- 2、船舶環境基準(国内・国際)に係る最近の動向
- 3、新たな船舶検査・測度制度の構築に向けた検討